

抗がん剤の投与時フィルター投与可否・遮光の必要性 一覧

20220407作成 20230531更新 薬剤部化学療法室

製品名	フィルター投与の可否	遮光の必要性	製品名	フィルター投与の可否	遮光の必要性
アイエーコール	可	直射日光を避ける	テセントリク	可(必須)	
アキラルクス	可(必須)	輸液バッグ~投与経路全般必要	テモダール	可	
アクブラ	可		トーリセル	可(必須)	
アクラシノン	可		ドキシル	不可	
アドセトリス	不可		ドキシソルピシン	可	
アバスチン (ペバシズマブ)	可		ドセタキセル	可	
アービタックス	可		トラスツズマブ	可	
アブラキサン	不可		トリセノックス	可	
アラノンジー	可		トレアキシシン	可	
アルケラン	可		ニドラン	可	
イジユド	可(必須)		ノバントロン	可	
イストダックス	不可		パージェタ	可	
イダマイシン	可		ハーセプチン	可	
イホマイド	可		ハイカムチン	可	
イミフィンジ	可(必須)		パクリタキセル	可(必須)	
イリノテカン	可	直射日光を避ける 点滴が長時間に及ぶ際は必要	パドセブ	可	
エクザール*	可		パベンチオ	可(必須)	
エトボシド	不可		ハラヴェン	可	
エビルピシン	可		ピダーザ	可	
エボルトラ	可		ピノルビン	可	
エムブリシティ	可(必須)		ピーリンサイト	可(必須)	
エルプラット (オキサリプラチン)	可		フィルデシン	可	
エンドキサシ	可		ブスルフェクス	可	
エンハーツ	可(必須)	必要	フルオロウラシル	可	
オキサリプラチン (エルプラット)	可		フルダラ	可	
オニバイド	不可		ブレオ	可	
オプジーボ	可(必須)		ベクティビックス	可(必須)	
オンコビン*	可		ベスポンサ	可	必要
カイブロリス	可		ペバシズマブ (アバスチン)	可	
ガザイバ	可(必須)		ペメレキセド	可	
カドサイラ	可(必須)		ベルケイド	不可	
カルセド	可		ポテリジオ	可	
カルボプラチン	可		ポライビー	可(必須)	
キイトルーダ	可(必須)		ボルテゾミブ	不可	
キロサイド	可		マイトマイシン	可	
ゲムシタビン	可		マイロターグ	可(必須)	必要
コスメゲン	不可		ミリブラ	不可	
サイメリン	可	光に対して不安定	メソトレキセート	可	
サイラムザ	可(必須)		ヤーボイ	可(必須)	
サークリサ	可(必須)		ユニツキシシン	不可	
ザルトラップ	可(必須)		ヨンデリス	可	
ジェブタナ	可(必須)		リサイオ	可(必須)	
シスプラチン	可	直射日光を避ける 点滴が長時間に及ぶ際は必要	リツキシマブBS (リツキシマブ)	可	
シタラビン	可		リブタヨ	可(必須)	
ジフォルタ	可		レミトロ	不可	
ダウノマイシン	可		ロイスタチン	可	
ダカルバジン	可	輸液バッグ~投与経路全般必要	ロイナーゼ	可	
ダラキューロ	不可		ロゼウス	可	
ダラザレックス	可(必須)				

※2016年1月発行のDIニュースと相違あり。ナイロンフィルターは吸着するが、ポリスルホン系フィルターは問題無し。
JMSプラネクタ輸液セット(フィルター付)JY-NFPW323L41とアンテリークはポリスルホン系フィルターであり、本一覧ではフィルター可と表記しています。

抗癌剤支持療法フィルター投与可否一覧

20230623作成 薬剤部化学療法室

製品名	フィルター投与の可否
マンニトールS	可
KCL注20mEqキット	可
アロカリス	可
グラニセトロン	可
ソル・コーテフ	可 (原液投与では目詰まりの可能性あり、フラッシュ必要)
ゾレドロン酸	可
デキサート	可
パロノセトロン (アロキシ)	可
ファモチジン	可
ホスアプレピタント	可
ポララミン	可
メトクロプラミド	可
硫酸Mg補正液	可

※全てメーカー回答